

2024年4月8日  
大和エネルギー・インフラ株式会社

### 米国陸上風力及び太陽光発電所プロジェクトへの共同投資について

大和エネルギー・インフラ株式会社（代表取締役社長：松田 守正、以下「当社」）は、このたび InfraRed Capital Partners Limited（以下「InfraRed」）が運用する米国陸上風力及び太陽光発電プロジェクト（以下「本プロジェクト」）への共同投資（以下「本投資」）を実行しました。

本プロジェクトは、テキサス州に所在する 182MW 陸上風力発電所（“Brazos Wind”）、およびオハイオ州に所在する 180MWac 太陽光発電所（“Madison Solar”）が投資対象アセットとなります。本投資は、いずれのアセットも完工段階での出資参画となり、当社として米国における初の稼働済みアセットへの投資となります。

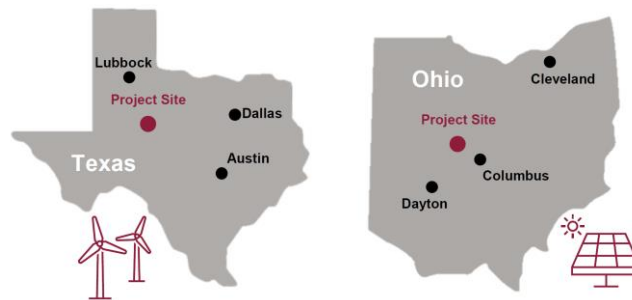
大和証券グループは、ステークホルダーの皆様と共に、SDGs や ESG に資する取組みを通じた中長期的な企業価値の向上およびサステナブルで豊かな社会の創造に努めてまいります。

#### 本プロジェクト概要

	Brazos Wind	Madison Solar	
投資対象	ロケーション	テキサス州、 Borden/Scurry Counties	オハイオ州、 Madison County
	容量	182MW	180MWac, 234MWdc
	電力市場	ERCOT	PJM
	COD	2023年4Q	2024年1Q
	運用会社	InfraRed Capital Partners Limited	
投資家	大和エネルギー・インフラ、その他海外共同投資家2社		



サイト図 (左 : Brazos Wind、右 : Madison Solar)



プロジェクト所在地 (左 : Brazos Wind、右 : Madison Solar)

## InfraRed Capital Partners 社

InfraRed 社は、ロンドン、マドリッド、ニューヨーク、シドニー、ソウルに拠点を置き、世界中で活躍する 160 人以上のプロフェッショナルを擁する、国際的なインフラストラクチャ資産マネージャーです。過去 25 年にわたり、InfraRed はコミュニティを支える重要なインフラ資産の開発者として成功を収めてきました。世界中の投資家向けに、中核戦略と付加価値戦略の両方で合計 140 億米ドル<sup>1</sup>の資本を管理しています。

持続可能性を重視した長期的な考え方は、InfraRed の運営に欠かせず、持続可能なポジティブな影響を生み出し、『より良い未来を築く』というビジョンを実現することを目指しています。2011 年以来、責任投資原則に署名し、インフラ事業において 8 回の評価で最高評価<sup>2</sup>を獲得し、2023 年には 5 つ星の評価を受けました。また、ネットゼロ資産運用者イニシアティブのメンバーであり、TCFD を支持しています。

InfraRed は、Sun Life の機関投資家向けのオルタナティブおよび従来の資産運用ビジネスである SLC Management の一部です。InfraRed は、SLC Management のインフラエクイ

<sup>1</sup> 資本運用額は 140 億米ドル (USD) で、2023 年 9 月 30 日時点の GBP/USD が 1.2944、EUR/USD が 1.1291 の 5 年平均為替レートを使用しています。資本運用額は 13.597 億米ドル (USD) です。

<sup>2</sup> 責任投資原則 (PRI) の評価は、ESG (環境、社会、ガバナンス) の問題を投資分析や意思決定プロセス、所有権ポリシーに取り入れることなど、一連の原則に基づいています。詳細については、<https://www.unpri.org/about-the-pri> でご確認いただけます。

ティ部門をリードし、世界的な不動産投資運用アドバイザーである BGO や、グローバルなオルタナティブクレジット投資資産マネージャーである Crescent Capital を統合しています。

<https://www.ircp.com/>

以上

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

[https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad\\_eir\\_sdgspress](https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress)